

小学校での子どもの意見聴取について

1. 実施背景

◎ 児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)

- 子どもが大人と同じように権利を持っていることを明らかにし、次の4つの大切な考え方が示されている

差別の禁止

人種や国籍、性別などに関係なく基本的人権が尊重され、どのような差別的な扱いも受けることがないこと

生存や発達への支援

命が大切に守られ、心身ともに健やかに成長し、発達するために必要な支援を受けること

意見の尊重

自分に関係する全てのことに關して自由に意見を出すことができ、年齢や発達に応じてその意見が十分に考慮されること

最善の利益の優先

あらゆる活動において、子どもにとって最も良いことが優先して考えられること

◎ こども基本法

- 国や地方自治体において、それぞれの政策の目的などを踏まえ、子どもや若者の最善の利益を第一に考えながら、子どもや若者の意見を聴き、反映させるための措置を講じることを規定

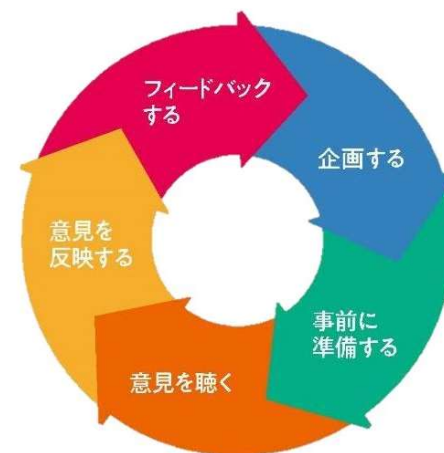
本市においても子ども施策の適切な推進のため、子ども施策に係る子どもの意見聴取機会の創出を進めているところ

2. 実施意義 (こども家庭庁「こども・若者の意見の政策反映に向けたガイドライン」より)

◎ 子どもや若者の声を聴く意義

1. 子どもや若者の状況やニーズをよりの確に踏まえることができ、施策がよい実効性のあるものになる。
2. 子どもや若者にとって、自らの意見が十分に聴かれ、自らによって社会に何らかの影響を与える、変化をもたらす経験は、自己肯定感や自己有用感、社会の一員としての主体性を高めることにつながる。ひいては、民主主義の担い手の育成に資する。

◎ 意見反映プロセスの全体像



- 聴取後は、聴いた意見をどう受け止め、どう反映するかを検討し、聴いた意見がどのように扱われたのかを説明する必要がある
- 意見を聴いただけの形式的な意見聴取とならないよう、子どもや若者の意見を反映する取り組みを進めていくところ**

小学校での子どもの意見聴取について

3. 今年度の取組（市長が子どもの声を聴く機会）

- ▶市長が市立小学校・義務教育学校(前期課程)全10校を訪問し、子どもにとって身近なテーマである「遊び場・自然」「公園」「地域イベント」「給食」について好きなところや嫌なところ、こうだったらいいなと思うことなどの意見を聴き、市政に反映していく取組み(対象は5年生または6年生、クラス単位または学年単位で実施)
- ▶取組みの感想や普段の生活のことについてアンケートを実施し、寄せられた全ての意見を関係部署に伝え、市政に反映できないか検討し、児童の皆さんに結果をフィードバック
- ▶フィードバックは児童・生徒のタブレット端末に配布するスライド形式と動画形式の2種類を作成



◎ 当日の様子

- ▶子どもからニックネームで呼んでもらうことで親しみを持ってもらった
- ▶市参加者はポロシャツなどのカジュアルな服装で参加

全校をとおして積極的な意見表明

◎ 実際に出た意見

当事者目線の意見

- ▶屋内の遊び場がほしい
- ▶公園の遊具が少ない
- ▶給食で揚げパンをもっと出してほしい

大人と子どもの違い

- ▶イベントを開催している地域が偏っていて参加できない
- ➡大人と子どもの行動可能範囲の違い

既存の取組の周知不足

- ▶イベントをいつ開催しているか分かりにくい
- ➡イベントカレンダーの周知不足

小学校での子どもの意見聴取について

◎ フィードバック資料(スライド)イメージ図(一部再編集)

▶各学校で特に多かった意見に対する市の考え方を10ページ程度でまとめた

「遊び場・自然」に関する声

遊園地がほしい

ショッピングモールがあったらいいな

本市では、人が集まり、にぎやかになるためのお店が増えることは、大切だと考えています。遊園地やショッピングモールは、お店の人が「このまちにお店を出したい」と思ったときにできることが多いので、お店を出したいと思ってもらえるように、これからもがんばっていきますね。

答えてくれた人

今でも、小さいけど楽しくて
すてきなお店はいっぱい
あるので、そのような
お店を見つけて楽しんで
みてくださいね。

池田市で
お店を開く人の
応えんをしている人

「公園」に関する声

遊具が少ない!!

安全に楽しく遊べるように少しずつですが、こわれた遊具を直したり、新しい遊具をつくる計画を立てたりしています。これから新しい遊具をつくる時には、どんな遊具がほしいか、みなさんの声をきいていきますね。

みなさんも、すべての人が気持ちよく公園を利用できるよう、マナーを守って遊んでください

ね。

答えてくれた人

いっしょに笑顔で
安心して過ごせる
公園をつくって
いきましょう。

池田市で
公園を管理
している人

「地域イベント」に関する声

イベントがいつ開催しているのかわかりにくい

地域の方や団体が、年間通してさまざまなイベントを開催してくれていて、たくさんの方が楽しんでくれています。最近では暑さの関係もあり、秋にずらしてイベントを開催することも多くなっています。イベントは市ホームページや広報誌、観光協会のホームページにある「イベントカレンダー」などで宣伝していますので、興味のあるイベントを見つけてください。

答えてくれた人

池田市で
イベントを開きしている人

「給食」に関する声

あげパンをもっと出してほしい

あげパンは、パンに砂糖をまぶすなど手作業で調理しています。学校給食センターでは、1日に8,500食の給食を作っており、限られた時間の中でたくさんのあげパンを作ることは大変です。ただ、みなさんの人気のメニューのため、少しでも回数を増やせるようにがんばります。

答えてくれた人

池田市で
給食の献立を考える人

※実際は各テーマ1~2ページ

小学校での子どもの意見聴取について

◎ フィードバック資料(動画)イメージ図

▶各事業担当者に出演してもらい、ビデオメッセージ風の動画を作成



